瀬戸内海環境保全特別措置法に
基づく事前評価に関する書面

2026 年　8 月 28 日

申請者の住所及び氏名（法人にあっては所在地、名称、代表者名）

岡山市北区京橋町 10 番 17 号
ナガオ株式会社
代表取締役　長尾聡一郎

工場又は事業場の所在地及び名称

岡山市南区宮浦 221 番地
ナガオ株式会社　宮浦工場

1　許可申請書の概要

（1）　特定施設設置（変更）の理由及び内容

1. ネットワークコンデンサーの排ガス洗浄設備（スクラバー）化

高温の製品保管タンク内において、ベント配管より出てくる排ガスについて、水をシャワーリングし水蒸気を処理、ガス成分(主に硫化水素)は活性炭で処理を行っていた。今回、ガス成分（主に硫化水素）の処理を目的として、当該設備に苛性ソーダを添加し、排ガス洗浄設備（スクラバー）として転用を進めている。臭気除去性能の安定化と活性炭の負荷軽減を期待している。

2. 移動式湿式集塵設備の施設（固定）化

生産設備において、製品粉の飛散防止による作業環境維持の為、現在、移動式湿式集塵設備を、仮設備として、2基運用している。

今回、当該設備について効率向上を目的として、配管を常時接続し固定し、湿式集塵施設として、正設備化を進めている。

対象設備は以下のとおりである。

・包装設備集塵施設

製造工程において発生する製品（水硫化ソーダ、硫化ソーダ）の微細粉塵を、水で溶解し水溶液として回収する設備。

・炭酸ソーダ集塵施設

副製品乾燥工程において微細な炭酸ソーダ粉塵が発生するため、水で溶解し、水溶液として回収する設備。

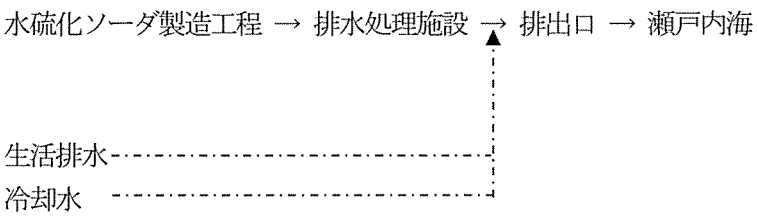
（2）　排水口における排出水の汚染状態及び量が減少（変らず）の場合は理由

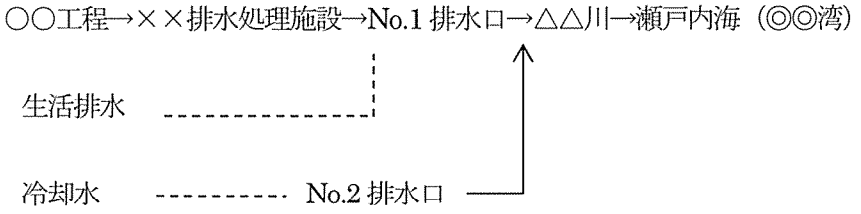
上記の今回申請する設備において、使用する水を循環させ、集塵または洗浄を行っている。処理後の排水（水溶液）は、工程に戻し、製品原料として、再利用しており、特定排水の増減はなく、排水の汚染状態ならびに汚濁負荷量に影響を与えない。

2　工場又は事業場からの排水経路並びに工場又は事業場の排水口の位置及び数

（1）　別図：事業場内付近見取図のとおり

（2）　排水系統及び水系図の略図





3　工場又は事業場の各排水口における排出水の汚染状態の通常の値及び最大の値(変更なし)

当該排出水の１日あたりの通常の量及び最大の量並びに当該排出水の汚濁負荷量

排水口	区分 / 項目	現状			設置（変更）後			負荷量の増減
		通常	最大	※負荷量	通常	最大	※負荷量	
No.1	排出量(m³/日)	2,948	4,450		2,948	4,450		
	pH（—）	7.5	8.5		7.5	8.5		
	BOD（mg/l）	—	—	—	—	—	—	—
	COD（mg/l）	14.5	21.2	64.5	14.5	21.2	64.5	±0
	S　S(mg/l)	15	35	66.8	15	35	66.8	±0
	油分（mg/l）	不検出	0.5	—	不検出	0.5	—	—
	大腸菌数(CFU/mL)							
	T-N（mg/l）	7	16	31.2	7	16	31.2	±0
	T-P（mg/l）	0.1	0.2	0.45	0.1	0.2	0.45	±0
No.2	排出量(m³/日)							
	pH（—）							
	BOD（mg/l）							
	COD（mg/l）							
	S　S(mg/l)							
	油分（mg/l）							
	大腸菌数(CFU/mL)							
	T-N（mg/l）							
	T-P（mg/l）							
現状と変更後の比較	排出量(m³/日)							
	pH（—）							
	BOD（mg/l）							
	COD（mg/l）							
	S　S(mg/l)							
	油分（mg/l）							
	大腸菌数(CFU/mL)							
	T-N（mg/l）							
	T-P（mg/l）							

※負荷量(kg／日)＝最大排出量(m³／日)×通常水質(mg／l)×10^{-3}

4　工場又は事業場の排水口の周辺の公共用水域について定められている水質汚濁に係る環境基準その他水質汚濁に係る環境保全の目標に関する事項

（1）　人の健康の保護に関する環境基準

項　目	基準値	項　目	基準値
カドミウム	0.003以下	1,1,2－トリクロロエタン	0.006以下
全シアン	検出されないこと	トリクロロエチレン	0.01以下
鉛	0.01以下	テトラクロロエチレン	0.01以下
六価クロム	0.02以下	1,3－ジクロロプロペン	0.002以下
ひ素	0.01以下	チラウム	0.006以下
総水銀	0.0005以下	シマジン	0.003以下
アルキル水銀	検出されないこと	チオベンカルブ	0.02以下
PCB	検出されないこと	ベンゼン	0.01以下
ジクロロメタン	0.02以下	セレン	0.01以下
四塩化炭素	0.002以下	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10以下
1,2－ジクロロエタン	0.004以下	ふっ素	0.8以下
1,1－ジクロロエチレン	0.1以下	ほう素	1以下
シス－1,2－ジクロロエチレン	0.04以下	1,4－ジオキサン	0.05以下
1,1,1－トリクロロエタン	1以下		

（注1）　単位はmg／L

（注2）　「検出されないこと」とは、別に示す方法により測定した場合において、その結果が当該方法の定量限界を下回ることをいう。
（定量限界は、全シアン0.1mg／l、アルキル水銀及びPCB0.0005 mg／l）

（2） 生活環境の保全に関する環境基準

排出先の河川、海域名		児島湾			
環境基準点		0606（宮浦沖）			
環境基準類型		B(ロ) IV(イ)			
基準値	水素イオン濃度	7.8～8.3			
	生物化学的酸素要求量（mg／l）	－			
	化学的酸素要求量（mg／l）	3以下			
	浮遊物質量（mg／l）	－			
	溶存酸素量（mg／l）	5以上			
	大腸菌数（CFU/100mL）	－			
	n－ヘキサン抽出物質含有量（mg／l）	N.D.			
	全窒素（mg／l）	1以下			
	全リン（mg／l）	0.09以下			

（3） その他の水質汚濁に係る環境保全上の目標

5　周辺公共用水域の水質の現状及び排出水の排出に伴い予測される周辺公共用水域の水質の変化の程度

（1）海　域

採水機関名	岡山市	分析機関名	岡山県健康づくり財団

※「2024 年度　公共用水域水質測定結果総括表」参照

測　定　点　名		宮浦沖　33-606-51								
採水年月日及び時間	項目／区分		水 温 (℃)	ｐＨ (－)	BOD (mg/l)	COD (mg/l)	ＳＳ (mg/l)	T－N (mg/l)	T－P (mg/l)	油分 (mg/l)
第１回　年　月　日	水質の現況	表　層								
時　分		中　層								
干満の別：		平　均								
第２回　年　月　日		表　層								
時　分		中　層								
干満の別：		平　均								
第３回　年　月　日		表　層								
時　分		中　層								
干満の別：		平　均								
総　　平　　均				8.2		3.4		0.67	0.066	N.D.
将　来　水　質										

測　定　点　名										
採水年月日及び時間	項目／区分		水 温 (℃)	ｐＨ (－)	BOD (mg/l)	COD (mg/l)	ＳＳ (mg/l)	T－N (mg/l)	T－P (mg/l)	
第１回　年　月　日	水質の現況	表　層								
時　分		中　層								
干満の別：		平　均								
第２回　年　月　日		表　層								
時　分		中　層								
干満の別：		平　均								
第３回　年　月　日		表　層								
時　分		中　層								
干満の別：		平　均								
総　　平　　均										
将　来　水　質										

測定点名										
採水年月日及び時間	区分＼項目		水温(℃)	pH(－)	BOD(mg/l)	COD(mg/l)	SS(mg/l)	T－N(mg/l)	T－P(mg/l)	
第1回　年　月　日 時　分 干満の別：	水質の現況	表　層								
		中　層								
		平　均								
第2回　年　月　日 時　分 干満の別：		表　層								
		中　層								
		平　均								
第3回　年　月　日 時　分 干満の別：		表　層								
		中　層								
		平　均								
総　平　均										
将来水質										

(2) 河　川

採水機関名				分析機関名						
水域測定点名	区分＼項目		pH(－)	BOD(mg/l)	COD(mg/l)	SS(mg/l)	T－N(mg/l)	T－P(mg/l)		流量
	月日	：								
		：								
		：								
	平　均									
将来水質										
	月日	：								
		：								
		：								
	平　均									
将来水質										
	月日	：								
		：								
		：								
	平　均									
将来水質										

（3） その他当該水域に関する事項

（4） 予測の方法

① 汚濁負荷量の増加の有無（ 有 ・ (無) ）

（ただし、汚濁負荷量の増加がない場合は、②以下は省略する。）

② 排出水の公共用水域での影響範囲

③ 予測の手法（海域）

(1) 新田式($\log(r^2\theta/2)=1.226\log Q+0.086$)から求めた周辺公共用水域の外縁までの距離(r)は、　　mです。

(注) θ＝　　(拡散角度)

Q＝　　m^3／日（最大排出量）

(2) ヨーゼフ・ゼントナー式($C=1-\exp\{-\frac{Q_0}{\theta\, dp}(\frac{1}{x}-\frac{1}{l})\}$)から求めた希釈率（C）は次のとおりです。

C（ r／3 の地点） ＝

C（2 r／3 の地点） ＝

C（ r の地点） ＝ 0

(注) Q_0＝　　m^3／日（最大排水量）

θ＝　　(拡散角度)

d＝ 2m

p＝ 864m／日

x＝　　m、　　m（r/3、2r/3 の距離）

l＝　　m（r の距離）

(3) $S' = S_1 + (S_0 - S_1) \cdot C$から将来の水質を予測すると、

(r/3 の地点)

S'（COD）＝　　＋（　　－　　）　　＝

S'（ SS ）＝　　＋（　　－　　）　　＝

S'（T－N）＝　　＋（　　－　　）　　＝

S'（T－P）＝　　＋（　　－　　）　　＝

(2r/3 の地点)

S'（COD）＝　　＋（　　－　　）　　＝

S'（ SS ）＝　　＋（　　－　　）　　＝

S'（T－N）＝　　＋（　　－　　）　　＝

S'（T－P）＝　　＋（　　－　　）　　＝

(r の地点)

S'（COD）＝　　＋（　　－　　）　　＝

S'（ SS ）＝　　＋（　　－　　）　　＝

S'（T－N）＝　　＋（　　－　　）　　＝

S'（T－P）＝　　＋（　　－　　）　　＝

④ 予測の手法（河　川）

$S' = \dfrac{S \cdot Q + (S_0 Q_0 - S_0' Q_0')}{Q + (Q_0 - Q_0')}$ から将来の水質を予測すると、

地点名（　　）

S'（BOD）＝＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＝

S'（COD）＝＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＝

S'（ *SS* ）＝＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＝

S'（T－N）＝＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＝

S'（T－P）＝＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＝

地点名（　　）

S'(ＢＯＤ) ＝＝

S'(ＣＯＤ) ＝＝

S'(　*SS*　) ＝＝

S'(Ｔ－Ｎ) ＝＝

S'(Ｔ－Ｐ) ＝＝

地点名（　　）

S'(ＢＯＤ) ＝＝

S'(ＣＯＤ) ＝＝

S'(　*SS*　) ＝＝

S'(Ｔ－Ｎ) ＝＝

S'(Ｔ－Ｐ) ＝＝

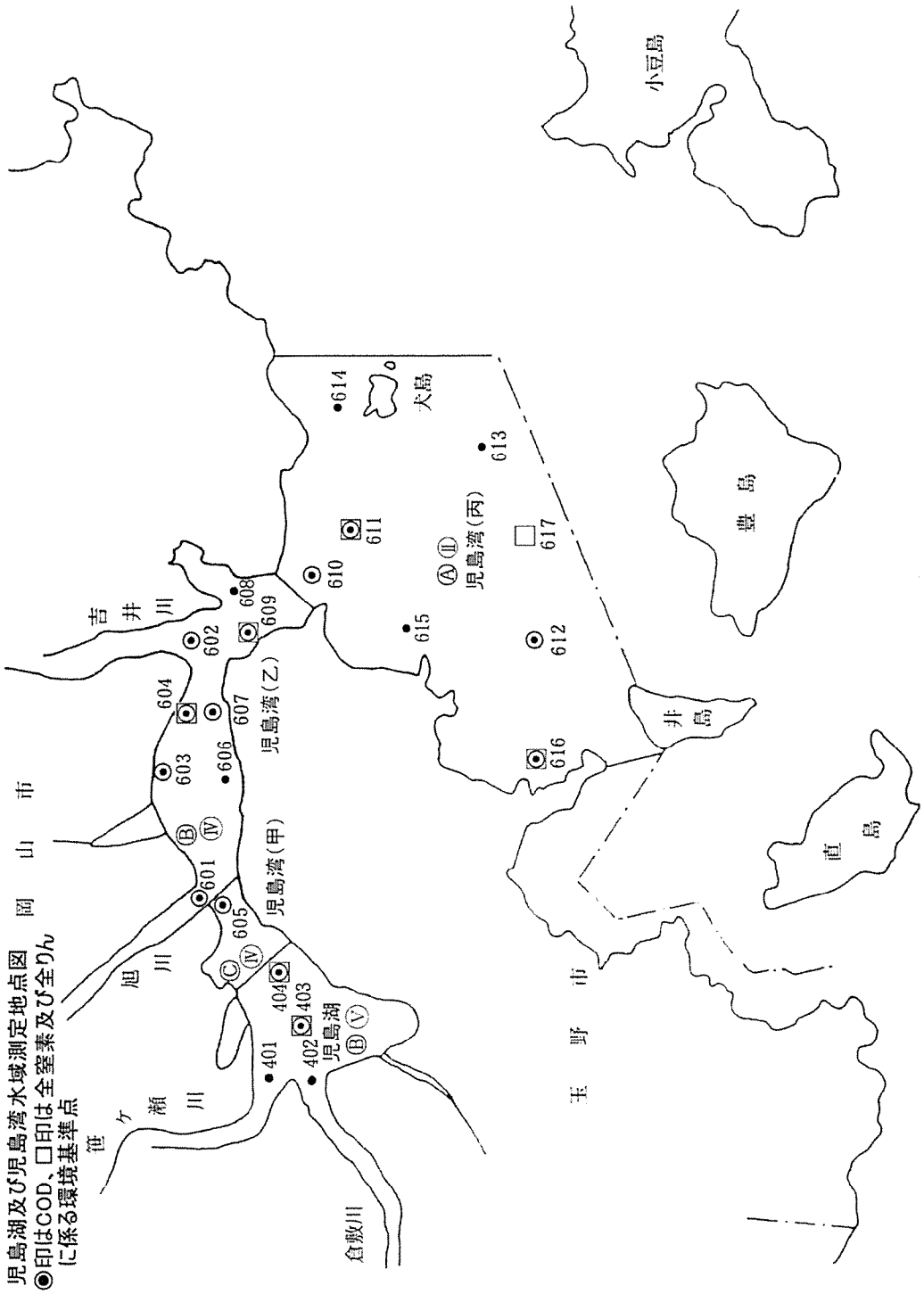
6　その他当該特定施設の設置等が環境に及ぼす影響についての事前評価に関する参考となるべき事項

既存資料

令和６年度岡山県公共用水域水質測定結果

児島湾水域測定地点図

・児島湾　宮浦沖　地点番号 0606



公共用水域水質測定結果総括表

2024年度　　（岡山県）　A県

水域名（類型）	調査種類	児島湾(乙)　B(ロ)　IV(イ)								児島湾(乙)　B(ロ)　IV(イ)							測定計画調査
河川名（大腸菌数区分）	地点番号	0606								0606							
測定地点名（地点統一番号）	採取水層	宮浦沖　33-606-51　表層								宮浦沖　33-606-51　全層							
調査担当機関　分析担当機関		政令市（水質汚濁防止法による）　岡山県健康づくり財団								政令市（水質汚濁防止法による）　岡山県健康づくり財団							
測定項目	（単位）	平均	最小値	最大値	m／n	x／y	中央値 日間最小	75(90%)値 日間最大	k／n	平均	最小値	最大値	m／n	x／y	中央値 日間最小	75(90%)値 日間最大	k／n
生活環境項目																	
pH		8.2	7.8	8.6 *	2/12	2/12	8.2	8.3	12/12	8.2	7.8	8.6 *	2/12	2/12	8.2	8.3	12/12
DO	(mg/l)	9.4	6.2	11	0/12	0/12	9.4	11	12/12	9.4	6.2	11	0/12	0/12	9.4	11	12/12
BOD	(mg/l)																
COD	(mg/l)	3.4 *	1.6	5.5 *	6/12	6/12	3.1 * 1.6	4.4 * 5.5 *	12/12	3.4 *	1.6	5.5 *	6/12	6/12	3.1 * 1.6	4.4 * 5.5 *	12/12
SS	(mg/l)																
大腸菌数	(CFU/100ml)																
n-ヘキサン抽出物質	(mg/l)	ND	ND	ND	0/12	0/12	ND	ND	0/12	ND	ND	ND	0/12	0/12	ND	ND	0/12
全窒素	(mg/l)	0.67	0.39	0.97	0/4	0/4	0.65	0.82	4/4	0.67	0.39	0.97	0/4	0/4	0.65	0.82	4/4
全リン	(mg/l)	0.066	0.045	0.10 *	1/4	1/4	0.060	0.070	4/4	0.066	0.045	0.10 *	1/4	1/4	0.060	0.070	4/4
全亜鉛	(mg/l)																
ノニルフェノール	(mg/l)																
LAS	(mg/l)																
底層DO	(mg/l)																
健康項目																	
カドミウム	(mg/l)																
全シアン	(mg/l)																
鉛	(mg/l)																
六価クロム	(mg/l)																
ヒ素	(mg/l)																
総水銀	(mg/l)																
アルキル水銀	(mg/l)																
PCB	(mg/l)																
ジクロロメタン	(mg/l)																
四塩化炭素	(mg/l)																
1,2-ジクロロエタン	(mg/l)																
1,1-ジクロロエチレン	(mg/l)																
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/l)																
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/l)																
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/l)																
トリクロロエチレン	(mg/l)																
テトラクロロエチレン	(mg/l)																
1,3-ジクロロプロペン	(mg/l)																
チウラム	(mg/l)																
シマジン	(mg/l)																
チオベンカルブ	(mg/l)																
ベンゼン	(mg/l)																
セレン	(mg/l)																
ほう素	(mg/l)																
ふっ素	(mg/l)																
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/l)																
1,4-ジオキサン	(mg/l)																
特殊項目																	
フェノール類	(mg/l)																
銅	(mg/l)																
亜鉛	(mg/l)																
鉄（溶解性）	(mg/l)																
マンガン（溶解性）	(mg/l)																
クロム	(mg/l)																

注1）日間最小値、日間最大値はBOD、CODのみ
注2）90%値は大腸菌数のみ

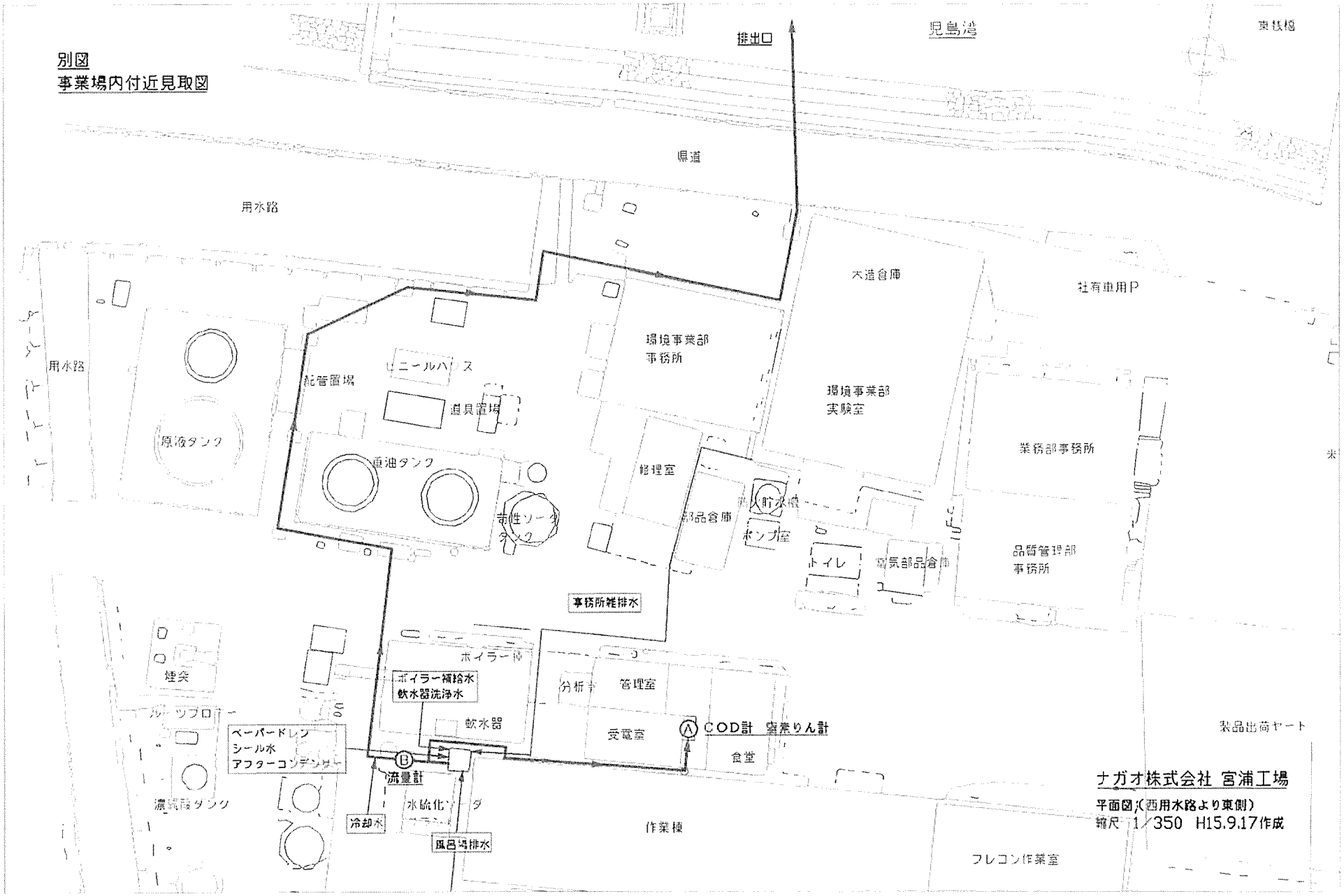
公 共 用 水 域 水 質 測 定 結 果 総 括 表

2024年度　　（岡山県）　B票

水域名（類型）	調査種類	児島湾(乙)	B (ﾛ)	Ⅳ (ｲ)				測定計画調査		児島湾(乙)	B (ﾛ)	Ⅳ (ｲ)				測定計画調査		
河川名（大腸菌数区分）	地点番号							0606								0606		
測定地点名（地点統一番号）	採取水層	宮浦沖			33-606-51			表層		宮浦沖			33-606-51			全層		
調査担当機関　分析担当機関		政令市（水質汚濁防止法による）			岡山県健康づくり財団					政令市（水質汚濁防止法による）			岡山県健康づくり財団					
測定項目	（単位）	平均	最小値	最大値	m／n	x／y	中央値 日間最小	75(90ﾊﾟｰｾﾝﾄ)%値 日間最大	k／n	平均	最小値	最大値	m／n	x／y	中央値 日間最小	75(90ﾊﾟｰｾﾝﾄ)%値 日間最大	k／n
その他項目	アンモニア態窒素 (mg/l)																
	亜硝酸性窒素 (mg/l)																
	硝酸性窒素 (mg/l)																
	有機態窒素 (mg/l)																
	リン酸態リン (mg/l)																
	電気伝導度 (μS/cm)																
	ＤＯ飽和度 (%)																
	塩化物イオン (mg/l)																
	塩素量 (‰)																
	クロロフィルａ (μg/l)																
	塩分	15	8.4	25	-/12	-/12	14	17	12/12	15	8.4	25	-/12	-/12	14	17	12/12
	トリハロメタン生成能 (mg/l)																
要監視項目	ＥＰＮ (mg/l)																
	アンチモン (mg/l)																
	ニッケル (mg/l)																
	クロロホルム (mg/l)																
	ﾄﾗﾝｽ-1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ (mg/l)																
	1,2-ジクロロプロパン (mg/l)																
	P-ジクロロベンゼン (mg/l)																
	イソキサチオン (mg/l)																
	ダイアジノン (mg/l)																
	フェニトロチオン(MEP) (mg/l)																
	イソプロチオラン (mg/l)																
	オキシン銅(有機銅) (mg/l)																
	クロロタロニル(TPN) (mg/l)																
	プロピザミド (mg/l)																
	ジクロルボス(DDVP) (mg/l)																
	フェノブカルブ(BPMC) (mg/l)																
	イプロベンホス(IBP) (mg/l)																
	クロルニトロフェン(CNP) (mg/l)																
	トルエン (mg/l)																
	キシレン (mg/l)																
	ﾌﾀﾙ酸ｼﾞｴﾁﾙﾍｷｼﾙ (mg/l)																
	モリブデン (mg/l)																
	塩化ビニルモノマー (mg/l)																
	エピクロロヒドリン (mg/l)																
	全マンガン (mg/l)																
	ウラン (mg/l)																
	フェノール (mg/l)																
	ホルムアルデヒド (mg/l)																
	4-t-オクチルフェノール (mg/l)																
	アニリン (mg/l)																
	2,4-ジクロロフェノール (mg/l)																
	ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS） (ng/l)																
	ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）（直鎖体） (ng/l)																
	ペルフルオロオクタン酸（PFOA） (ng/l)																
	ペルフルオロオクタン酸（PFOA）（直鎖体） (ng/l)																
	PFOS及びPFOAの合算値 (ng/l)																
要測定指標項目	透明度 (m)	1.4	1.1	2.2	-/12	-/12	1.4	1.6	12/12	1.4	1.1	2.2	-/12	-/12	1.4	1.6	12/12
	全有機炭素 (mg/l)																

注1）日間最小値、日間最大値はBOD、CODのみ
注2）90%値は大腸菌数のみ

別図
事業場内付近見取図



ナガオ株式会社 宮浦工場
平面図（西用水路より東側）
縮尺 1／350 H15.9.17作成